

あなたも活躍してみませんか

多久市消防団員募集

多久市消防団では5月からの新規団員を募集しています。多久市を愛する一人ひとりの力を合わせれば、地域の防災はさらに確かなものになります。

あなたも地域防災の要として活躍してみませんか！



消防団員の身分

消防団員は、非常勤（特別職）の地方公務員です。専門的に消防活動等に従事する消防士（消防署職員）とは身分が異なります。消防団員は、普段はそれぞれ自分の職業を持っている地域住民の方々が、「自分たちの地域は自分たちで守る」という精神に基づき、消防団に入団しています。現在、会社員、自営業者、農家、主婦などさまざまな職種、男女を問わず幅広い年齢層の方々が消防団員として活躍しています。

消防団の役割

消防団は、地域で発生した火災の鎮圧や、大雨、台風などの際の救助活動、住民の避難誘導、危険箇所の警戒、行方不明者捜索などの活動を消防署と連携して行います。

また、平常時には様々な訓練や火災予防広報活動のほか社会奉仕活動など幅広い業務を行い、地域防災の中心的な役割を担っています。

入団資格

- 市内に居住、または勤務している方
- 年齢18歳以上の健康な方



地域防災リーダー(防災士)養成講座を受講しませんか

佐賀県では、地域における自主防災組織の防災意識の向上、災害時要援護者の避難支援体制の整備等、地域防災力の質の向上を図るとともに、地域の自主防災組織化を促進するため防災に関する意識、知識、技能を身につけた地域防災のリーダー（防災士）を養成する「地域防災リーダー養成講座」を平成19年度から開催されています。

この養成講座は、様々な防災分野について、豊富な知識や経験を持つ講師による講座となっており、地域住民の方の防災意識や防災力の向上に資すると考えています。

今年度は横尾市長も受講し、防災士の試験に合格。自治体のトップとしては、全国で2人目となります。

引き続き「地域防災リーダー養成講座」が開催されますので、市民の皆様のご受講をお待ちしています。

講座内容（3日間）

- ・災害図上演習
- ・防災気象情報
- ・地域の防災活動と自主防災組織
- ・身近な防災対策など 31講座（通信教育含む）

■問い合わせ 総務課 消防防災係 ☎75-2112

3月29日(日)のNHKのど自慢は生放送でお送りします

市報2月号で、NHKのど自慢開催についてお知らせしましたが、一部内容の変更がありました。

- ①公開録画（4月5日(日)放送）の予定が、3月29日(日)当日の生放送になりました。
- ②放送は【NHK総合・国際】のチャンネルで、午後0時15分～午後1時までの予定です。（同日の全国選抜高校野球大会が雨天等で中止になった場合は、衛星第2、ラジオ第1でも放送します）

■問い合わせ NHK佐賀放送局・事業 ☎0952-28-5009（土・日・祝日除く 午前10時～午後7時）